

しらかば／サポート学級 自立活動学習指導案

個別の情報に関する部分は省略しています
完全版は公開研当日に紙面配布

令和 7 年 12 月 12 日 (4) 校時

紋別市立紋別中学校 3 年しらかば・サポート組
3 名 (3 年 : 3 名)

授業者 教諭 尾崎 浩一 給前 孝春

1 題材名 「自分と友達の良さを認め合いながら、進学後の目標についてまとめ／発表しよう」

(1) 題材設定の理由

本題材は、生徒が自らの良さや他者の良さを発見しながら、自分の将来について考える機会とすることを意図している。進路決定が終わった 3 年生が自分の良さを生かして、進学後も目標を意識しながら学習を継続できるよう活動を設定した。本時では事前学習（自分の良さ、将来の仕事など）を通して考えたことをもとに進学後の具体的な目標（将来に向けて頑張りたいこと／頑張るべきこと）の発表を行う。その後、友だちの発表を聴いてどのような点が良かったかお互いに認め合う活動を設定した。在籍生徒には自分に自信がなかったり、良さを認めたりすることが苦手な生徒が多いので、自己肯定感が高まることを期待している。

(2) 指導について ※ICT(1 人 1 台端末)等の活用も含む。

普段から使用している ICT 端末の活用を取り入れることで、発表が効果的に行われるようにする。視覚的にもわかりやすい資料を生徒自身が作ることで他者へ自分が何を伝えたいのかを整理して話すことができるようにしたり、発表を聴く生徒も興味を持ちながら学習に参加できるようにする。このような学習を通して自己理解を促したり、自他を認め合ったりしながら、進学後の学習にも意欲的に取り組めるよう支援する。

4 単元の指導計画 3 時間扱い

単元目標：進路を考えよう。

	主な学習活動・内容	校内研修テーマ・手立て
1	自分の良さ／将来の仕事について考える ・ 教師と話し合いながら自分の良さを見つめなおし、将来の仕事について考える。 ・ 進学後の目標について将来を見通しながら決める。	★ICT 紙媒体と情報機器を切り替えながら、資料の提示
2	発表スライドの作成と発表内容の決定 ・ 教師／友だちと話し合いながら発表スライドの作成と内容工夫。 ・ 途中までできた発表スライドを利用しながらリハーサル。	★個別最適な学びと協同的な学び 自分の考えを表現するために十分な時間の確保と個人思考・話し合ってヒントを得る・ヒントを教えてもらうことの選択
3 本 時	発表スライドの作成（仕上げ） ・ 前回のリハーサルをもとにスライドを完成 交流発表 ・ 友だちの発表の良いところを考えながら聴く。 ・ お互いの良さを認め合い振り返る。	★個別最適な学びと協同的な学び 個人で作りあげたスライドを発表し、友だちの良いところ探ししながら発表を聴くことを通して自己肯定感を高める。

	<p>振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画を視聴して、社会の大人が仕事についてどんなことを考えているか参考にする。 	
--	---	--

5 本時の活動

① 全体目標 ◎自分と友達の良さを認め合いながら、進学後について発表することができる。

本時の展開

	<p>○学習内容、主な学習活動</p> <p>●教師の働きかけ</p>	<p>留意点・準備物・手だて</p> <p>★校内研修との関わり</p>
導入	<p>○発表スライドの作成（仕上げ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて参考資料を参照する。 ・分かりやすい資料を心がけて作成する。 <p>●机間巡視しながら自信をもって発表できるよう資料作りを支援する。</p>	<p>★ICT の利活用</p> <p>参考資料をクロームブック等を利用しながら視聴し、発表のヒントとする。</p>
展開	<p>●お互いに進学後（頑張ること／頑張りたいこと）について発表させる。</p> <p>○スライドの発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちの発表の良かった点を考えながら発表を聴く。 ・良かった点を発言できるよう必要に応じてメモを取る。 	<p>★個別最適な学びと協同的な学び</p> <p>個人で作りあげたスライドを発表し、友だちの良いところ探ししながら発表を聴くことを通して自己肯定感を高める。</p>
終末	<p>○「交流」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちの発表の良かった点をお互いに発表しあう。 <p>●他の人の発表の良さを見出したり、自分の発表について振り返ったりしながら交流させる。</p> <p>○「振り返り」記入</p> <p>※発表を通して気がついた点があれば作成したスライドを修正させる。また NHK for school を利用して、社会人が仕事についてどんなことを考えているか、広い視点を得る。</p>	<p>★ICT の利活用</p> <p>スクールタクトを利用し、振り返りを記述。</p>